

2022年11月30日

報道関係者各位

 お部屋さがしは  
**いい部屋ネット**

 街の住みこちランキング特別集計  
**街の幸福度 & 住み続けたい街ランキング2022**  
 <島根県版>

大東建託株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:小林克満)は、過去最大級の居住満足度調査を行い、「いい部屋ネット 街の幸福度ランキング2022<島根県版>」「いい部屋ネット 住み続けたい街ランキング2022<島根県版>」として集計しました。

**「いい部屋ネット 街の幸福度ランキング2022<島根県版>」主なポイント**

おきくん おきのしまちょう  
 街の幸福度は、1位隠岐郡隠岐の島町、2位松江市、3位出雲市。

順位	昨年	自治体名	偏差値	評点	回答数
1位	-	隠岐郡隠岐の島町	63.7	66.0	55
2位	1位	松江市	63.5	66.0	989
3位	2位	出雲市	60.9	65.7	754
4位	-	雲南市	50.2	64.4	144

回答数 2,840名

- 1位は初ランクインの隠岐郡隠岐の島町  
 1位は隠岐郡隠岐の島町で、昨年は累計回答数が50名未満だったためランキング集計対象外だった町で、「住みこち」でも3位の高評価を得ています。2位は松江市で、「住みこち」「住み続けたい街」1位、「街に誇りがある」「住みたい街」2位、「街に愛着がある」3位と、全ランキングでトップ3以内に入っています。3位は出雲市で、「街に誇りがある」「街に愛着がある」「住みたい街」1位、「住みこち」「住み続けたい街」2位と各ランキングで高評価を得ています。

- ・「街の幸福度(自治体)ランキング」は、回答者50名以上の自治体を対象として集計しています。
- ・偏差値とは、評点の平均値が50になるように正規化し、評点の数値が評点の平均値からどの程度隔たっているのかを示したものです。表中の偏差値が同じ場合、小数点2位以下が異なります。

**「いい部屋ネット 住み続けたい街ランキング2022<島根県版>」主なポイント**

住み続けたい街1位は、2年連続で松江市。2位出雲市、3位雲南市。

順位	昨年	自治体名	偏差値	評点	回答数
1位	1位	松江市	62.2	61.6	883
2位	3位	出雲市	60.7	61.1	705
3位	2位	雲南市	56.1	59.4	131
4位	5位	益田市	52.3	58.0	141
5位	4位	安来市	52.1	57.9	127

回答数 2,550名

- 松江市が2年連続で1位  
 1位は2年連続で松江市で、「住みこち」1位、「街の幸福度」「街に誇りがある」「住みたい街」2位、「街に愛着がある」3位と、各ランキングでトップ3以内に入る高評価を得ています。2位は出雲市で、「街に誇りがある」「街に愛着がある」「住みたい街」1位、「住みこち」2位、「街の幸福度」3位と各ランキングで高評価を得ています。3位は雲南市で、「街に誇りがある」でも3位となっています。

- ・「住み続けたい街(自治体)ランキング」は、回答者50名以上の自治体を対象として集計しています。

WEBサイトでは上位にランクインした自治体や居住者のコメントも紹介していますので、併せてご参照ください。

「街の幸福度」「街に誇りがある」の両ランキングは2021年に初めて発表し、今年で2回目です。「住み続けたい街」「街に愛着がある」の両ランキングは、首都圏版・関西版・全国版のみを2020年に発表し、47都道府県別の発表は2021年からです。

**詳細データ  
 について**

詳細につきましては、「住みこちランキング」WEBサイト(<https://www.eheya.net/sumicoco/>)または大東建託株式会社「賃貸未来研究所」公式WEBサイト(<https://www.kentaku.co.jp/miraiken/>)をご参照ください。なお、各自治体には詳細データの提供が可能です。ご希望の場合は、本リリース2ページ目記載の問い合わせ先までお問い合わせください。

## 街の幸福度ランキング<TOP4> & 各種ランキング順位

幸福度 順位	自治体名	幸福度		住み続けたい		誇りが ある	愛着が ある	住み こち	住み たい	回答数 ※1	回答数 ※2
		偏差値	評点	順位	偏差値						
1位	隠岐郡隠岐の島町	63.7	66.0	-	-	-	-	3位	-	55	-
2位	松江市	63.5	66.0	1位	62.2	61.6	2位	3位	1位	989	883
3位	出雲市	60.9	65.7	2位	60.7	61.1	1位	1位	2位	754	705
4位	雲南市	50.2	64.4	3位	56.1	59.4	3位	4位	4位	144	131

- ・「回答数※1」は、街の幸福度ランキングの設問に回答した2019年～2022年の4年間の累計回答数、「回答数※2」は、住み続けたい街・誇りがある街・愛着がある街ランキングの設問に回答した2020年～2022年の3年間の累計回答数です。
- ・住み続けたい・誇りがある・愛着があるの順位が「-」と表示されているのは、2020年～2022年の累計回答数が50名未満だったためランキング集計対象外となっている場合です。また、偏差値50未満の場合も「-」と表示しています。
- ・住みこち、住みたいの順位は、WEBサイトで発表している順位までを掲載し、それ以降の順位となる場合は「-」と表示しています。
- ・「住みこちランキング」「住みたい街ランキング」<島根県版>は、2022年8月9日に発表しています。詳細は1ページ目に記載のWEBサイトをご参照ください。

## 調査概要

### ■ 調査概要

- ◇調査方法 株式会社マクロミルの登録モニタに対してインターネット経由で調査票を配布・回収。
- ◇回答者 島根県居住の20歳以上の男女、2019年～2022年合計2,840名を対象に集計。  
 [男女比] 男性45.7%:女性54.3%  
 [未既婚] 未婚37.2%:既婚62.8% [子ども] なし 46.1%:あり 53.9%  
 [世代比] 20歳代16.5%、30歳代25.5%、40歳代24.6%、50歳代20.0%、60歳以上13.4%
- ◇調査期間 2022年3月8日(火)～3月29日(火):2022年調査(回答者数:986名)  
 2021年3月17日(水)～3月30日(火):2021年調査(回答者数:856名)  
 2020年3月17日(火)～4月3日(金):2020年調査(回答者数:708名)  
 2019年3月26日(火)～4月8日(月):2019年調査(回答者数:290名) 計2,840名
- ◇調査体制 調査企画・設問設計・分析:大東建託賃貸未来研究所 宗健(所長)、調査票配布回収:株式会社マクロミル
- ◇回答方法 街の幸福度ランキングは、非常に幸福だと思う場合を10点、非常に不幸だと思う場合を1点とする10段階の回答平均を、100点満点にするために10倍した平均値でランキングを作成。住み続けたい街ランキングは、「ずっと住んでいたい」という設問に対して、そう思う:100点、どちらかと言えばそう思う:75点、どちらでもない:50点、どちらかと言えばそう思わない:25点、そう思わない:0点とした場合の平均値でランキングを作成。「誇りがある」「愛着がある」も同様。

### ■ 解説者プロフィール

宗健(そう たけし)



大東建託株式会社 賃貸未来研究所長・AI-DXラボ所長  
 ITストラテジスト・博士(社会工学・筑波大学) 麗澤大学客員教授

1965年北九州市生まれ。1987年九州工業大学工学部卒業、株式会社リクルート入社。通信事業部、求人系インターネットサービス企画マネージャー、ForRent.Jp編集長、ISIZE住宅情報編集長、R25式モバイル編集長などを経て、2006年株式会社リクルートフォレントインシュア代表取締役社長。2012年リクルート住まい研究所長。2018年7月より大東建託株式会社賃貸未来研究所長。2020年4月よりAI-DXラボ所長(兼任)。

- ・本リリースの一部または全部を、個人的な利用を目的とする印字・保存等、その他著作権法で認められる場合を除き、著作物等を著作権者等の事前の許諾なしに、複製、公衆送信、頒布、改変、他のウェブサイトに転載するなどの行為を禁止します。
- ・新聞・雑誌、テレビ・ラジオ等の報道関係者におかれましては、本リリースを掲載・報道または引用する場合には、「街の幸福度&住み続けたい街ランキング2022<島根県版>」と出所の表記をお願いします。
- ・本調査の対象となった自治体には、詳細データを提供可能ですので、個別にお問い合わせください。
- ・学術研究目的の場合、本調査個票データについて提供できる可能性がありますので個別にお問い合わせください。
- ・「住みこちランキング」WEBサイトでは、「住みこち」と街づくりに関する学術論文や調査データの解説記事を掲載しています。詳細につきましては、WEBサイトをご覧ください。

本件に関するお問い合わせ | 大東建託株式会社 賃貸未来研究所

メール | mirai-ken@kentakku.co.jp TEL | 03-6718-9340